

公益財団法人かすがい市民文化財団情報誌 フォーラムプレス

FORUM PRESS

82^号
10-11^月
2017

春日井の文化をつむぐ



不思議なことが、おこる予感

「日本に昔からある素材を使った、表現の豊かさを伝えたい」

時間があるときに、日本各地の水源を巡っています。最近の創作テーマが“水”だから。静岡県の柿田川湧水郡は、本当に綺麗でオススメです。



あの人と、春日井と

日本画家

山口百子

YAMAGUCHI Momoko

1965年 金沢市生まれ。1990年 愛知県立芸術大学大学院 日本画修了。2003年 刈谷市美術館・佐喜知庵(刈谷市)、11年 SICF 12 スパイラルホール「美術って何の役に立つんですか?」(東京・表参道)、13年 常懷荘アートマルシェ(小牧市)、14年 開館30周年記念 第10回全国公募西脇市サムホール大賞展 入選、15年 フスマ倶楽部初回展覧会(名古屋市)、16年 文化フォーラム春日井「絵画の息づかい」(春日井市)。その他、各美術館などでワークショップ講師を務める。

山口百子展「絵画の息づかい、そして・・・」

同時開催 東野小学校&勝川小学校ワークショップ
「かわっていく・時間と絵」2016-2017作品展

10/6(金)~10/15(日)
10:00~17:00(入場は16:30まで)
@文化フォーラム春日井・ギャラリー 入場無料

【関連ワークショップ】
かわっていく時間と「小さな」絵
10/8(日) 13:30~15:30
@文化フォーラム春日井・文化活動室
対象:小学校4年生~大人、参加費:¥1,000
※要事前申込。詳細はかすがい市民財団HPまで。

絹に描かれた絵は光を透かし、風に揺られると柔らかに呼吸する。人々の日常生活に寄り添いながら発展してきた日本画は、観る者と一緒に呼吸しているかのような心地良さがある。山口さんは、そんな日本画のあり方が、いまなお健在なのだと作品を通して教えてくれる。大学時代から日本画の道へ進んだ山口さん。岩絵の具や和紙など、日本古来の素材をつかって描く日本画は未知の世界。「絵を描くことが好きだったはずなのに、最初は苦労しましたね。でも、道具集めが楽しくて。気が付くと、日本画の魅力にハマっていました」卒業後は、アーティストの御多分に漏れず職探しの高い壁にぶつかった。春日井の自宅で創作活動を続けながら絵画・図工教室を営んでいたとき、「ワークショップ」という言葉を美術誌で知った。「私もやってみたい!」と即行動。雑誌に掲載されていた東京の美術館の門を叩いた。そこから、人脈が人脈を呼び、愛知県内の美術館などでワークショップをはじめること。これが、今から20年ほど前の話。

去年は春日井の東野小学校、今年は勝川小学校でワークショップを行った。「時間とともに変化していくのが、日本画の醍醐味です。仏像だって、昔とは色が違うわけで。変わってしまうことも魅力だよ、っていうことを伝えなかった」子どもたちが8メートルの大きさの絹に描いた作品は、文化フォーラム春日井・ギャラリーで山口さん自身の作品と合わせて展示する。学校のワークショップでは、展示までの短期間であえて作品が変化するよう、日本画特有の技法的な仕掛けがあったんです、とニッコリ。作品と再会し“わっ”と驚く子どもたちの顔に出会う楽しみも教えてくれた。

テキスト・写真 スタッフ=相馬加奈子

CONTENTS

12	11	10	09	08	06	04	02	01
インフォメーション	校歌は地域をうたう vol.30 春日井市立鷹来中学校 / 今月のお客様 vol.19	提携ショップ「パティスリー・メリ・メロ」	わたしレポート「松竹大歌舞伎」	このマンガを読め! vol.21 「タイトルにシヨパン」のマンガ	夏休みの思い出2017	指揮者・大友直人インタビュー	笑った分だけ、怖くなる vol.2	あの人と、春日井と「日本画家 山口百子」

写真家の眼

N°009

今では誰もが簡単に写真を撮れるけれど、写真家と言われる人の写真は、なんかちょっと違う気がする。彼／彼女らはどんなふうに、見て、切り取るんだろうか。春日井にまつわるもの、という切り口で始めた表紙写真プロジェクトです。



今号の表紙 on the cover

PHOTO 山田 直
KO YAMADA

日本の都市公園100選にも選ばれている落合公園。広い敷地の中には様々な景色が顔を出したり隠れたりしている。全体が植物に包まれたこの公園は、暖かい時期と寒い時期では全く色が変わって見える。夏が終わる前に公園を前後左右、上に下に行ったり、ときおり公園の外側までちょっとはみ出したりしながら見つけた風景は、さりげない出会いだったり、個人の工夫だったり、あっけらかんと美しかったり、驚くほど野生だったりもする。

発行=公益財団法人かすがい市民文化財団
486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44
文化フォーラム春日井 TEL.0568-85-6868
編集=公益財団法人かすがい市民文化財団
制作=211design-meme- Art Director=鷹巣由佳

朗読は、観客の想像力の補完によって成り立つ表現なので、説明しすぎず、そして時には全然違うイメージを視覚的に足しながら、いかに厚みを増していくかを意識して作品を作っています。3人で互いに意見を出し合い、こんなにも柔軟に尊重しあって前に進むことってあるのかなというぐらい、トライ&エラーを繰り返して稽古を進めています。この重鎮にしてそのスタンス。表現について、生き方についての全てを教えて頂いている気がします。そしてお二人とも、ものすごい量のイメージのストックをお持ちなのです！

最強の3人で挑む
朗読劇の新境地



演出
小野寺修二さん



vol.1の公演風景：小池真理子 作「妻の女友達」

言葉の「意味」から自由になると
朗読劇の新しい楽しみ方がみえてくる

白石加代子女優生活
50周年記念公演

笑った分だけ、怖くなる vol.2

凍る背筋にご用心！

スタッフ＝伊藤寛隆

白石加代子さんと佐野史郎さん。ともに独特の存在感で、舞台やドラマで異彩を放つ実力派としてご存知の方も多しはず。今回の朗読劇では、パントマイムをベースに舞台作品を作る小野寺修二さんが演出を手掛けます。異色の3人が作品の魅力を語りました。

白石加代子さん



祝 女優生活50周年
スタッフから大女優への贈りもの

「『百物語』の、その先へ

2014年に『百物語』のファイナルを終え、しばらく経って、「淋しいな」と自宅の本棚に並べてあるこれまでの『百物語』で語ってきた台本を引っ張り出して、読み返したりしてたんです。そうしたら懐かしさが込み上げてきて「私にとって『百物語』は宝物だったんだ」という思いが溢れてきました。

そんな私を見て周りのスタッフが私のためにと立ち上げてくれたのが、この新しい公演なんです。

俳優・佐野史郎の魅力

ずっとすごい役者さんだとは思っていましたが、あんな方、初めてお会いしました。共演させていただいて、その思いは強くなりました。稽古中はずっと、ぶつぶつと「どうして俺はこういうところに陥ってしまうんだろう」と、自分の演技

佐野史郎さん



舞台の上の共演者すらも
引き込む、白石加代子のパワー

―演出家との運命の出会い

劇団出身、舞台出身でありながら実は舞台の演出家の方をあまり存じ上げず、これまで演出を受けてきたのは出口典雄さん、唐十郎さん、山崎哲さん、竹内銃一郎さん、飴屋法水さんといった方々でした。

このみなさんは、ものの見方、考え方に惹かれ全幅の信頼を持てるからこそ、身を預け、舞台に立てよう努めてきたと思うのですが、そうでないと責任を持って舞台に立つことができません、怖いです。

の癖をたしなめるようなことを自分自身に言ってるんですね。

前回の『笑った分だけ、怖くなる vol.1』で使用した音楽は全部、佐野さんがセレクトした曲でした。そういえば初演を見てくださった『百物語』の演出家の鴨下信一さんが、公演後楽屋で開口一番「音楽がよかったなあ」っておっしゃったのがとても印象的でした。

―前回作 vol.1 の印象は？

佐野さんも、演出の小野寺さんも、一言言えは分かり合える、そんな仲間です。一見、混じり合わないような3人ですが、面白い化学反応を起こしてしまつた、みたいな。やってみたら相当、面白かつたんです。

―観に来てくださるお客様へ

演出の小野寺さんは、マイムを得意分野とする方だから、動きに関してはもちろんだけど、言葉もとても大事になる方です。そして佐野さんが選んでくださる音楽も本当に魅力的。そういう要素がうまく混じり合つて奥深く素敵なものが出来上がると信じています。

多くの皆様に体験していただきたいですね。劇場でお待ちしています。

小野寺さんのことはそれまで存じ上げなかったんですが、お会いして実際稽古に入つてみたら「こんな方がいるんだ」って言うくらい、ものの見方、感性に共鳴し、嬉しくなつてしまいました。いわゆる演劇の演出家ではなく振付師であり、ダンサーであり、パントマイマーでいらつしやるからか、言葉を「意味」ではなく、「物」として、「音」として捉えていらつしやつた。そのことをお互いに説明しあうこともなく、あつという間に分かり合えたので稽古での共同作業はとても楽しかったです。

―女優・白石加代子の魅力

舞台の上で、白石さんが横にいて、お話をしてくれる。僕は共演者なんです。が、まるで客席にいてそのお話を聞いているかのように、聞き入つてしまう時がありました。そんな経験は初めてでした。そのくらい、白石さんの語りには引き込まれてしまうんです。



vol.1の公演風景
東野圭吾 作
「超税金対策殺人事件」

朗読作品

第一ラウンド

筒井康隆 作
「乗越駅の刑罰」
(新潮文庫刊
「懲戒の部屋」より)

第二ラウンド

井上荒野 作
「ペーコン」
(集英社文庫)

白石加代子
女優生活50周年記念公演
「笑った分だけ、怖くなる vol.2」
11/19(日) 17:00~
@春日井市民会館

詳細情報は、裏表紙で

Ticket Guide

大友直人

インタビュー

指揮者 Naoto OTOMO

指揮者として、日本の音楽シーンをリードしてきた大友直人さん。コンサート以外でも、若手音楽家の育成に力を注ぎ多忙な日々を送っています。音楽と真摯に向い続ける大友さんに、オーケストラの魅力語ってもらいました。

タクトが動くと
ステージの熱量も
動き出す!

スタッフ=伊藤早恵

市民投票で、演奏曲決定!

◆大友さんにあらかじめ選んでいただいた序曲2曲、交響曲5曲の中から、リクエストで第一位を獲得したのが『新世界より』。大友さんはどう思われましたか?

ドヴォルザークの『新世界より』は、やはり人気のある曲ですし、シンフォニーとして魅力的な作品だと思います。ドヴォルザークは、チェコの作曲家ですが、ニューヨークに一時的に滞在していたことがあり、その時にこの曲を作りました。だから、新世界とはアメリカのことなんです。

1800年代、ドヴォルザークの時代のヨーロッパ人にとって、アメリカは、さぞかし未知の世界だったでしょう。当時のドヴォルザークの心境を想像しながら聴いてみると楽しいですよ。

私自身、子どものころに最初に大好きになった思い出の曲ですし、指揮者としてデビューしてから今日まで、最も演奏回数が多い交響曲のひとつです。

繰り返し演奏をしても、決して飽きることとはありません。むしろ、どんどん興味深くなるんです。曲へのアプローチも、勉強する度に変わっていきます。

◆序曲はチャイコフスキーの『ボロネーズ』に決まりました。

チャイコフスキーは日本の音楽ファンが特に好きな作曲家ではないでしょうか。三大バレエで皆さんよくお馴染みですが、実は歌劇も沢山作曲しています。コンサートでは、華やかなリズムとオーケストラならではのサウンドの響きを、ぜひお楽しみください。オーケストラというのは、

大勢が気持ちを合わせて演奏するところが醍醐味ですから。

演奏者に高い技術が求められる、難曲に挑む

◆ラフマニノフ『ピアノ協奏曲第3番 短調 Op.30』を弾きたい!と、ピアニスト内匠慧さんが自らリクエストしたそうです。

ラフマニノフは、自身が一世を風靡したピアニストでした。ピアノの歴史で言えば、ショパン、リストの次にラフマニノフ。自分が弾くことを前提に作った曲なので、ピアノという楽器の魅力を最大限に曲に詰め込んでいるわけです。だからラフマニノフのピアノ協奏曲は、ピアノ協奏曲として最高峰の作品のひとつでしょうね。

内匠さんが、この曲を弾きたいと選ばれたことは、素晴らしいことですね。若い才能との出会いを楽しみにしています。男女差別をするわけではないけれども、ラフマニノフ自身、体格が2メートル近くあったこともあり、ラフマニノフの作品には男性的な体力や肉体的な要素が、どうしても求められるんですよ。

音楽は魔法の玉手箱。

タイムスリップして

当時の空気感を楽しむ

◆大友さんが思うオーケストラの楽しみ方を教えてください。

60人、70人、100人という人数が同じ音楽を演奏するオーケストラって、実は非常に珍しい演奏形態。まずは、そのエネルギーを感じてください。数人が演奏する音楽とは明らかに違う空気感が、そこにはあります。

音楽の楽しみ方は、人それぞれですが、現在の生活の中で感じられる空気感と全く異次元の空間を体験することができるとも魅力でしょうか。例えば『新世界より』の楽譜は、もとはただの印刷物ですけど、演奏者によって具体的な音になった瞬間、当時のヨーロッパやアメリカにわうことができる。もちろん、こころ聴かなければいけないというルールは音楽にはありません。だから、他の人がどんな風に音楽を楽しんでいるかについては、抽象的でわからないんです。しかし、聴く人の心に、何かしらの作用

PROGRAM プログラム

- ◆チャイコフスキー作曲:
歌劇「エフゲニ・オネーギン」
Op.24より「ボロネーズ」
- ◆ラフマニノフ作曲:
ピアノ協奏曲第3番
二短調 Op.30
- ◆ドヴォルザーク作曲:
交響曲第9番 短調 Op.95
「新世界より」



あなたが決める名曲コンサート
中部フィルハーモニー交響楽団
特別演奏会 春日井公演
11/23(木・祝) 15:00~ @春日井市民会館
詳細情報は、裏表紙で **Ticket Guide**

「ためカンパレの音楽会」でお世話になっているヨード大阪さんが、ご厚意で取材場所を提供してくださいました。ありがとうございました。

取材: 11月23日(木) 大阪 テレコムビル 相馬加奈子

オーケストラでしか味わえない感動を。



7 手作り人形を作ったよ!【8月10日】
ネコに口バ、鬼など、カラフルな人形作りにチャレンジ。作り終わったら、皆で人形劇をして遊びました。

6 段ボール工作、大盛況!【8月3日】
子どもの発想力はユニークで無限大!一緒に参加したお母さんたちも驚いていました。

5 日本の伝統文化を体験!【7月30日】
ゆかたを着て日本舞踊を踊る子どもたち。さすが文化フェスティバルスペシャルデーの1コマ。

4 ピアノ発表会で演奏する「Sing Sing Sing」の親子連弾の練習をした奈瑞菜ちゃんとお父さんの史朗さん。息のあったピアノ連弾、お見事でした!

3 スタインウェイピアノを弾いてみた☆【8月15・17日】
ピアノコンクールに向けて練習をした心奏ちゃん、優姫ちゃんとお母さんの哀衣さん。妹の優姫ちゃんは、かわいいドレスを着て本番モード。

2 世界最高峰を体験!【8月4・6日】
3日間にわたり開催された、ロシアのワガノフ・バレエアカデミー教師によるバレエレッスン。参加した子どもたちは、真剣な顔で先生の話を聞いていました。なことがわかって、皆でびくつき!

1 あつまれ!ルーツ探検隊【7月27日】
北九州からやってきた俳優・演出家の「あいかどん」と鳥居松商店街にお出かけして、お店の人にインタビュー。意外なことがわかって、皆でびくつき!

13 サボテンが大変身!【8月31日】
雷神閣サボテンに顔や帽子を作って、シャロックホームズに出てくるワトソンに変身させた天陽くん。ワトソンのお洒落な帽子、似合っています。

12 ミュージカル「ピノキオ」を観劇【8月27日】
家族で観劇に来てくれた幹くん、天ちゃん。うちの形をした当日パンフレットを持っています。「くじらのお腹の中にピノキオが飲みこまれるところ」が面白かった」とお兄ちゃんの幹くん。

11 夕涼みシネマ【8月19日】
文化フォーラム春日井で開催される夏の恒例行事。260名そろって、夜風に吹かれながら屋外で観る映画は、夏の思い出にぴったり。

10 いざ!夢の島作り!【8月24日】
優萌ちゃんは、雪を降らす機械と、地震がきた時に逃げる方向を教えてください。機械を作って、島に置きました。大人には真似できない発想力!

9 野菜のスタンプをポン!【8月17日】
オクラやピーマン、木の葉をスタンプにして、お洒落なハンカチを作った結衣ちゃんと心結ちゃん姉妹。同じ形の野菜でも、押す場所や色で皆の個性がキラリ!

8 ラップにチャレンジ!【8月17日】
ラップが大好きで、参加前には環ROYさんの音楽を何度も聴いてきたという陸人くん。ラップ独特の言葉のつなげ方のコツを教わりました。

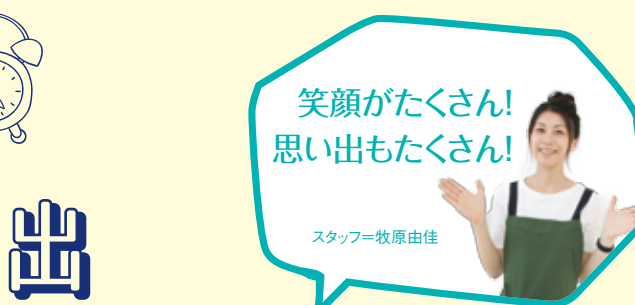
7 手作り人形を作ったよ!【8月10日】
ネコに口バ、鬼など、カラフルな人形作りにチャレンジ。作り終わったら、皆で人形劇をして遊びました。



Summer Vacation Memories
Photo 2017

夏休みの思い出

今年の夏休みも文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、たくさん子どもたちが遊びに来てくれました。皆が過ごした夏の思い出を、写真とともにふりかえってみましょう。



「読めない、
分からない」が和らぐ。

【今回の担当レポーター】
和田卓夫

第66回 春日井市民美術展覧会 書部門 ギャラリートーク

◎春日井市役所10階

Report.230
8.19
SAT



「第66回春日井市民美術展覧会」の初日に行われた、書部門のギャラリートークに参加しました。春日井市役所10階を埋め尽くした330点の作品群、さすが「書のまち春日井」にふさわしい力作の光景に圧倒されました。午後2時から始まった審査員・梶田文宗先生の分かりやすい解説に、20人ほどの人たちが聞き入りました。最初に取り上げられたのは市長賞を受賞した梶田春陽さんの「井戸端」。白と黒のバランスの良さ、余白の美しさ、字体の「にじみ」「かすれ」の表現の美しさに、造形芸術の先端を行く凄さを感じました。紙と墨と筆に満身の力をにじませた人柄が、こんな素晴らしい作品を作り上げたのだと思いました。書かれている「紅梅のちらほら咲いた盆栽のそば」という言葉も、添えられたおじいさんのエピソードも、身近に感じられ親しみが湧きました。「読めない、分からない」という書への先入観が和らぎ、面白く感じられた市民展のギャラリートークでした。

フォーラムプレス
レポーターによる
「わたしレポート」

MY REPORT

他のレポートもHP
で紹介中!→財団
スタッフDIARY



市民ボランティアが
かすがい市民文化財団の
アレコレを紹介!

夏は歌舞伎!!

Report.226
7.23
SUN



【今回の担当レポーター】
高校生レポーター・野口颯一朗

松竹大歌舞伎

◎春日井市民会館



もはや春日井の夏の風物詩となった「松竹大歌舞伎」。青少年鑑賞サポートプログラムの効果もあってか、大人だけではなく、多くの子どもたちも劇場を訪れていました。開演前には、プログラムを使って鑑賞する子どもたちを対象にミニ講座があり、歌舞伎を楽しめる工夫がなされていました。市民会館に入ると、地元の商店が歌舞伎にちなんだ和菓子などを販売し、ムードを盛り上げます。第一幕の舞踊「猩々」では、3人の役者さんが波の模様を描いた橙色の鮮やかな着物を身にまとい、楽しい酒を酌み交わす様子を軽やかに舞い踊ります。続く「口上」では、それぞれの役者さんと襲名した3人とのエピソードに会場はほっこり。「熊谷陣屋」では、主人公・熊谷直実のやるせない思いが、声色豊かな中村芝翫さんの熱演で表現され、その見事に舌を巻きました。難しいイメージの歌舞伎ですが、少しの予習で誰でも楽しむことができます。来年の夏、お子さん、お孫さんと一緒に劇場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

第64回 かすがい日曜シネマ 「天使にショパンの歌声を」

11/26(日)
①10:15～ ②13:45～ ③16:45～
◎文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

2015年 / カナダ映画 / 103分

詳細情報は、裏表紙で Ticket Guide



©2015-9294-9759 QUEBEC INC. (une filiale de Lyla Films Inc.)

ショパンの調べで
優雅なひとときを

60年代カナダ・ケベック州にある修道院の小さな音楽名門校の実話。オーギュストは音楽教育に熱心で生徒にも慕われる校長先生です。当時、国の近代化推進で公立校が増加。修道院系学校は経営難に陥り、オーギュストの音楽教育重視は「無駄遣い」と修道院総長に非難されます。

そんな頃オーギュストの姪アリスが転入。ピアノの腕は抜群ですが、アリスはトラブルメーカーでもありました。学校存続と姪と音楽教育。問題山積みのオーギュストは勇気ある行動に出ますが…。

若く美しく規律正しい女学生
の合唱や演奏シーンは、何とも清らかな気分させてくれます。またアリスのピアノ演奏には目と耳が釘付けに。演じたライサンダー・メナードは本作がデビューのピアノ・名曲からジャズのアドリブ、高い演奏技術に繊細な感情の表現は、ピアノ好きなら楽しめること間違いなし! テキストイラスト 林美智子

スタッフ
小松淳子の

このマンガを読め!

COMIC × CINEMA

vol.21 / 「タイトルにショパン」のマンガ

映画と同様、タイトルに「ショパン」という名前が付いている漫画をご紹介します。

選・テキスト=プロデューサー 小松淳子

バッハはドイツ語で「小川」という意味。二人の名コンビが光ります! 9月末に最新刊、第3集発売!!!

ショパンの事件譜

◎原作:北原雅紀
作画:あおきてつお / 小学館



ショパンとバッハの名推理!

中古レコード店の店主・奏初範のあだ名は初範。アナログレコードにまつわる様々な事件を、アルバイト店員の小川恵と共に解き明かしてゆく音楽推理漫画です。扱うレコードはオールジャンルと幅広く、クラシックからジャズ、ロックや童謡なども。漫画を読みながら音楽の蘊蓄が学べ、全てのエピソードが刺激的です。特に、1巻に描かれた瀧廉太郎のレコードのエピソードは衝撃的で、描かれた人間ドラマと共に深く印象に残り、何とも切ない読後感に包まれました。

少女漫画の大傑作!

今年の手塚治虫漫画賞でマンガ大賞を受賞され、デビュー45周年を迎えた、くらもちふさこの代表作のひとつ。80年代初めを代表するクラシック音楽漫画であるとともに、今も色あせない名作です。私が習っていたピアノ教室に置いてあった想い出の漫画です。

いつもポケットに
ショパン

◎くらもちふさこ
／集英社(コミック版)



FORUM PRESS 82号 読者アンケート

いつもFORUM PRESSをご愛読いただき、ありがとうございます。今後もより読み応えのある誌面づくりをしていくため、参考にさせていただきます。アンケートへのご協力をお願いいたします。

回答者プレゼント

抽選で次の1-3のいずれかをプレゼント!!

1 「笑った分だけ、怖くなるvol.2」
ベアチケット
2名様
11/19(日)17:00～

2 かすがい日曜シネマ「天使に
ショパンの歌声を」ベアチケット
2名様
11/26(日)16:45～

3 スターキャット直営館
(伏見ミリオン座・センチュリーシネマ)
映画鑑賞ベアチケット
2名様

回答者プレゼントの応募締切は、
2017/10/31(火)必着

たくさんのご応募、お待ちしております。
※当選は発送をもって代えさせていただきます
※当選者への発送は11月上旬の予定です

1 どこで情報誌FORUM PRESSを
入手されましたか?

2 今回のFORUM PRESSで、
面白いと思ったページに☑を付けてください

- ☐ P.1 あのひと、春日井と「日本画家」 山口百子
☐ P.2-3 笑った分だけ、怖くなる vol.2
☐ P.4-5 指揮者・大友直人インタビュー
☐ P.6 夏休みの思い出2017
☐ P.8 このマンガを読め!vol.21
「タイトルにショパン」のマンガ
☐ P.9 わたしレポート「松竹大歌舞伎」
「春日井市民美術展覧会」
☐ P.10 提携ショップ「パティスリー・メロ」
☐ P.11 校歌は地域をうたうvol.30
春日井市立鷹来中学校
インフォメーション
☐ P.12-13

3 “○○の秋”とよく言われますが、
あなたの秋はどんな秋?(理由も)

4 今後、FORUM PRESSで取り上げてほしい
内容や、ご意見・ご要望をお聞かせください

🎁 ご希望のプレゼントに1つ☑を付けてください
2017/10/31(火)必着

- ☐ ①「笑った分だけ、怖くなるvol.2」ベアチケット
☐ ②かすがい日曜シネマ「天使にショパンの歌声を」ベアチケット
☐ ③スターキャット直営映画鑑賞ベアチケット

FORUM PRESS 82号 読者アンケート

あいさつで皆が元気に！

歴代尾張藩主の鷹狩り場だったことから、地名が付けられた説がある鷹来町。鷹は勇気と知性の鳥として知られており、鷹来中学校の校歌には開校当初の願いが込められています。

授業後の校内を歩いていると、生徒たちが「こんにちは!」と元気なあいさつで迎えてくれました。「生徒が主体になって、全力で部活動や野外活動に取り組んでいます。勉強以外のことで、達成感を大切にほしい」と、櫻井教頭先生。学校の雰囲気が明るい理由を聞いてみると、「若い先生が多いと、学校が明るくなりますね。地域を巻き込んだエコキャップキャンペーンや、全校で取り組むあいさつ運動も団結して行っています」と教えてくれました。

ただいま、猛練習中！

吹奏楽部の定期演奏会は、毎年300名以上の集客を誇る大人気イベント。現役の鷹中生をはじめ、

OB・OGや地域の方など、来場者の年代も様々です。部員たちが工夫を凝らして演出を考える子ども向けのコーナーも毎年好評です。今年の定期演奏会は、10月

29日に鷹来公民館のホールで行われます。「しっかり者が多いかも」と部長の小川さん。けじめを大切に、本番に向けた練習に取り組んでいました。



部長の小川葉羽(よう)さん。練習中のお気に入りの曲は、「宝島」。



一 歴史かがやく 春日井の街の栄えと そびえたつわが鷹来中 うるわしき自主創造の 旗のもと 無限の英知 求めつつ 手を取り合いて 学ぼうよ

二 みなもと遠き 木曽の水 清さを称え 友と汲むわが鷹来中 なつかしき心ゆたかに 美しく 体はがねと たくましく 真実一路 励もうよ

三 山なみ青く はるかにも 道は万里に 開けたるわが鷹来中 ほこらしきあすへの願い いや高く 空の広さを 突き切って 若鷹のごと 羽ばたこう

作詞 長谷川 安
作曲 森 一也



今月のお客様

文化フォーラム春日井や春日井市民会館には、いろんな土地から、いろんなお客様がいらっしやいます。



名古屋市より / 浅野芳夫さん(春日井市在住)

7/13(木)、愛知県芸術劇場で劇場運営部長を務める浅野さんをお招きして、文化財団スタッフが改修工事のノウハウを学ぶ勉強会を開催しました。市民会館の改修工事を控える中、工事のスケジュールや問題点など、経験者ならではの視点は具体的にとても勉強になりました。



名古屋市より / 橋本紀子さん

歌舞伎を題材に漫画やイラストを描く“歌舞伎絵師”橋本紀子さんが7/23(日)の『松竹大歌舞伎』にご来場くださいました。「いつも春日井の歌舞伎を楽しみにしています。今回の『熊谷陣屋』では、芝翫さんの衣装が初めて見るすてきな着物で、注目してしまいました!」

vol. 19

PiPi提携ショップ

パティスリー メリ・メロ

春日井市旭町2-19
tel.0568-33-8325
patisserie-melime.com
10:00~20:00
火曜定休(月1回連休あり)
PiPi会員カード提示で、
代金の5%引き(但し
12/20~12/31は除く)



卵たっぷり、昔ながらのどこか懐かしい味がする「きみまるマドレーヌ」。リピーターの多い人気商品です。

ふわふわの生地とほどよい甘さのクリームがやみつきになる「勝川パフケーキ」。地名入りなので、お土産にピッタリです。

いざ、食欲の秋! 絶品スイーツを楽しもう!

フランス語で、“ごちやまぜ”を意味するお店の名前、メリ・メロ。その名の通り、お店の中にはスイーツがいっぱい!



高校時代からお菓子を家で作るスイーツ男子だった、パティスリーメリ・メロの塩田秀樹シェフ。インターネットによるレシピ公開が無かった時代。どうしてもスフレチーズケーキの作り方が知りたいという好奇心で、スフレチーズケーキを作っているお店への就職を決意。そのまま、パティシエ道を突き進むこと35年のベテランです。勝川駅からほど近い場所に、お店がオープンしたのは2006年。今では地域の人気店となりました。メリ・メロの看板メニューと言えば、「塩田シェフの塩シュー」です。パクッとかがじった瞬間、塩風味でサクサクのクッキーのようなシュー生地が、ほどよい甘さのクリームといい塩梅に混ざり合うと大人気。スイーツ好きなら一度は食べ、てみたい、新食感のシュークリームです。また、この秋オススメなのが、季節限定でお店に並ぶモンブランケーキ。12センチのホールケーキサイズで、渋皮栗や甘露煮など、色々な栗の風味が楽しめます。定番商品から、季節ごとの限定商品まで、豊富な種類のケーキや焼き菓子が所せましと並ぶ店内。どれにしようかと悩む時間も、楽しいひと時です。ぜひ、何度も足を運んで、お気に入りのスイーツをみつけてみてはいかがでしょうか?

編集ノート

当財団は、まだまだやるべきこと、やりたいことがたくさんあります。一緒に働きませんか!正規職員の募集メ切は、10/13です。(山川) / 読者アンケートのハガキをいつも楽しみにしています。今号の質問3は、“○○の秋”。ちなみに私は、“芸術と読書と食欲の秋”で、大忙しの予感です!(相馬) / 「わたしレポート」を書いている市民レポーターは、総勢17名。今回担当してくれたのは、男性陣の最年少と最年長のお2人です☆(鈴木) / 色が揃っている物を見ると恩師を思い出します。カラフルな靴下を集め、暗いところで見たら、どんなに黒に映えて美しいだろうと見てみると、無彩色だった!という話です。(神田)

(受取人)

愛知県春日井市鳥居松町5-44 文化フォーラム春日井
公益財団法人かすがい市民文化財団
FORUM PRESS 編集部行



フリガナ		
お名前	歳	
ご住所	〒□□□-□□□□	都道府県 市郡
お電話	※マンション・アパート名まで必ずご記入ください。	DM送付希望 ☐
会員番号	P	

※友の会PiPiに入会されている方は会員番号もお書きください ※ご記入いただいた個人情報は、当財団が、当財団主催事業のために使用し、それ以外に使用、または第三者に提供することはありません。



料金受取人私郵便
春日井局
承認
5029
差出有効期限
平成30年3月
3日まで

郵便はがき
4868790
366



公益財団法人かすがい市民文化財団 正規職員募集(期間の定めのない無期雇用)

美術系、広報系のスタッフを募集します。
経験者大歓迎! 芸術文化の普及に貢献
したい方、地域や人とのコミュニケーシ
ョンが好きな方、ぜひ一緒に働きましょ
う。

[採用予定] スタッフ職2名程度
[採用年月日] 2018/4/1
[応募締切] 10/13(金) 消印有効
[応募方法] 「正規職員採用試験案内」と
「受験申込書」を、財団HPもしくは文化
フォーラム春日井2階・事務室より入手し、
内容をご確認の上お申込みください。
[問合せ] かすがい市民文化財団・総務
グループ／☎0568-85-6842
月曜休館※祝休日の場合は翌平日



「虚寂」(204×190cm)

無料 森脇正人展

昭和54年度開催の第28回展から春日
井市民美術展覧会審査会を務めるな
ど、春日井市に所縁の深い日本画家 森
脇正人の個展を開催します。
3匹の狼を描き、改組第3回日展で文部
科学大臣賞を受賞した「虚寂」をはじめ、
森脇正人の世界をぜひご覧ください。

11/23(木・祝)～12/10(日)

10:00～16:30

(入場は16:00まで)

[会場] 文化フォーラム春日井・ギャラリー

[料金] 無料

[主催] 春日井市、春日井市教育委員会

[制作協力] かすがい市民文化財団



無料 小野道風公奉賛 第69回全国書道展覧会

全国から集まった書道作品の展覧会を開
催します。

春日井展

10/28(土)～11/5(日)

9:00～16:30(最終日は15:00まで)

[会場] ◆文化フォーラム春日井・ギャラ
リー／一般部の春日井市観光コンベン
ション協会会長賞以上◆春日井市役所
10・11・12階／一般部・学生部条幅の
部◆春日井市道風記念館／学生部半
紙の部、参考作品(文部科学大臣賞歴
代受賞者作品等)◆観音寺(松戸町)
／学生部半紙の部

※詳細はかすがい市民文化財団HPまで。



石川綾子ヴァイオリンコンサートツアー "ジャンルレス THE BEST"

春日井市東部市民センターが毎年主催
しているニュータウンさずな事業どんぐり
芸術文化劇場。
今年はヴァイオリニスト石川綾子が登場
します。
9月13日に発売された初のベストアルバ
ム「ジャンルレス THE BEST」より、アニ
メやポップス、クラシックと誰もが楽しめる
名曲をお届けします。

[演奏予定曲]

四季より「夏」(ヴィヴァルディ)、CHILD'S
ANTHEM(TOTO)、千本桜(黒うさP)

2/12(月・祝) 15:00～

@春日井市東部市民センター



大迫力の
シンフォニーを
全身で感じて!

スタッフ=藤江真子

西本智実&ロイヤルチェンバー オーケストラコンサート

世界を舞台に活躍する女性指揮者、西本
智実が音楽監督兼首席指揮者を務めるロ
イヤルチェンバーオーケストラを率いて春日
井に登場です。セミロングの髪をなびかせな
がら華麗に指揮を振る姿に、女性ファンが
続出! 新たな道を切り開いている気鋭の指
揮者のコンサートをぜひお見逃しなく!

[演奏予定曲]

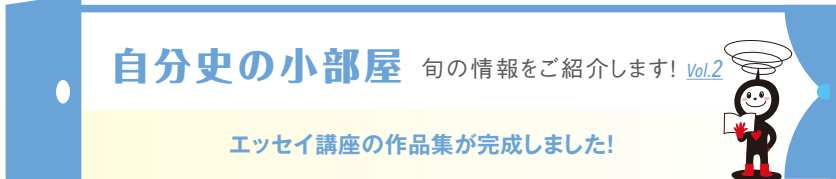
フィンガルの洞窟(メンデルスゾーン)、ヴァ
イオリン協奏曲(メンデルスゾーン)、「ペー
ルギュント」組曲No.1 No.2より(グリーグ)
※曲目は変更となる場合がございます。

2/17(土) 16:00～

@春日井市民会館



春日井市民会館で一番広い第10楽屋。
他の楽屋と少し離れていますが、約57畳
の広さがあり、大人数でのご利用に最適
です。部屋の片側が全面ガラス張りのた
め、日当たり抜群! 外の景色もバッチリ見
えます。
また、意外と知られていないのが、第10楽
屋にピアノが置いてあること。楽屋をご利
用の方なら、どなたでもピアノをご利用い
ただけます。ホールと一緒に第10楽屋の
見学也大歓迎。希望の方は、お気軽に市
民会館までお問合せください。



日本自分史センターpresents「エッセイ講
座」は、現役のライターで日本自分史セン
ターの相談員でもある芳賀倫子先生から
エッセイの基本を学ぶ、毎年人気の講座
です。

今年は22名が集まり、6月から講座がス
タート。全10回、約2か月かけて文章表記
の基礎や文章表現を学びました。

取り組んだ課題を集めた卒業記念の作品
集づくりも、エッセイ講座の名物です。印刷
や製本作業など、すべて手作りで行います。
完成した作品集を手にした受講生の喜び
はひとときです。

“エッセイ”という言葉の響きに惹かれて受
講を決めた渡辺直美さん。「温かい雰囲気
のクラスで居心地がよかった。先生のおか
げです。ブログをやっているの、この講座
を機に文章が上達したらうれしいです」と話
してくれました。

「エッセイも自分史も、文章表現という意味

では同じ。エッセイ講座を経て自分史に挑
戦する人もいるんですよ」と、芳賀先生。
エッセイ講座は来年も開催予定なので、
興味のある方はぜひご参加ください。



今年の作品集タイ
トルは「芽吹き」。
日本自分史セン
ターで、いつでも読むこ
とができます。



無料 夜コン 飛躍する二つの才能

名古屋音楽大学のピアノ演奏家コース
に在籍し、切磋琢磨し合いながら、腕を磨
いている2人。2台のピアノでの演奏の他、
それぞれのソロ演奏も注目です。名曲ばか
りの楽しいコンサート。フレッシュなパワー
を感じてください。

[出演]

丹羽穂乃佳、藤原直也(ピアノ)

[演奏予定曲]

2台のピアノのためのソナタニ長調(モ
ーツァルト)、献呈(シューマン/リスト)、パ
ルティータ第6番(バッハ)ほか

11/24(金) 19:00～

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



無料 昼コン 中部フィルメンバーによる 金管5重奏のひととき

クラシックからミュージカルナンバーまで、
誰もが楽しめるレパートリーをお届けします。
金管楽器ならではの華やかな音色を、
たっぷりとお楽しみください。

[出演]

田中誠剛、中家亜里紗(トランペット)、森
隆一郎(ホルン)、大室直樹(トロンボ
ーン)、谷口史洋(チューバ)

[演奏予定曲]

金管楽器のための12の小品(L. マウ
ラー)、サウンドオブミュージックメドレー(R.
ロジャース)ほか

11/11(土) 14:00～

@文化フォーラム春日井・交流アトリウム



©尼子騒兵衛/NHK・NEP ©ミュージカル「忍たま乱太郎」製作委員会

ミュージカル「忍たま乱太郎」第9弾 ～忍術学園陥落!夢のまた夢!?(春日井公演)

アニメ「忍たま乱太郎」が“2.5次元ミュー
ジカル”になって登場します。
漫画やアニメを舞台化した“2.5次元ミュー
ジカル”は2次元の世界を立体的に再現
して話題を集めています。

ギャグや殺陣、アクションなど、原作の世界
観を活かしたオリジナルストーリーで展
開される“ミュージカル「忍たま乱太郎」”。
目の前に現れる忍術学園は、一体どんな
世界!?

この機会に、ぜひ体感してみてください。

2/3(土) ①14:00～ ②18:00～

2/4(日) ③13:00～

@春日井市民会館

チケット購入方法

かすが市民文化財団ホームページ内 「オンラインチケットの予約・購入」から予約

WEB

文化はかすがい

検索



- Web会員登録(無料)が必要、PiPi会員は会員IDとパスワードでログイン
- チケット引取は **窓口** セブンイレブン 代引 から選べます。

TEL

電話で予約

- 一般の方 (9:00~21:30、チケット一般発売初日は10:00~)

☎0568-85-6868

- PiPi会員 (PiPi先行予約期間中の9:00~17:00)

☎0568-85-6078

- チケット引取は **窓口** セブンイレブン 代引 から選べます。

窓口

窓口で直接購入

- 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ (休館日を除く9:00~18:00)
- 春日井市東部市民センター窓口 (年末年始を除く9:00~12:00、13:00~17:00)

ぴあ

チケットぴあで予約・購入

- 電話予約 / ☎0570-02-9999
 - 直接購入 / チケットぴあ窓口もしくは端末にて
- ※公演ごとのPコードをご確認ください。
※PiPi会員割引はご利用いただけません。

etc

その他プレイガイド

※ローソンチケット、セブンチケット、ファミポート、名鉄ホールチケットセンターなど、各プレイガイドで販売する公演もございます。販売対象は各公演情報をご確認ください。

窓口購入以外のチケット引取方法

セブン・
イレブン

お近くのセブン・イレブン店頭で引取

※チケット代金の他に、決済手数料(1件につき¥162)と
発券手数料(チケット1枚につき¥108)が別途必要

代引

郵便局「代金引換サービス」でご自宅に郵送

※チケット代金の他に、代金引換手数料(¥500)が別途必要

※掲載価格はすべて税込です。※一般発売初日は、電話・Webからの予約・購入は10:00からとなります。電話のおかげ間違いにご注意ください。※車いす席をご希望の方は窓口または電話でお問い合わせください。※支払・引取方法によって各種手数料がかかります。※予約済・購入済チケットのキャンセル・払い戻しはできません。※前売り完売の場合、当日券の販売はありません。

青少年鑑賞 サポートプログラム

- 対象者は優待価格¥500でチケットをご購入いただけます。
- 受付は各公演の一般発売日10:00より。詳しくは財団HPへ。



友の会PiPiに入会すると、こんなにお得!!

チケット先行申込 / 割引価格 / 最新情報を郵送 / etc

レギュラー会員 ¥2,000 / ゴールド会員 ¥3,000

ご入会・更新は財団HP「友の会PiPi」からどうぞ。24時間受付中!

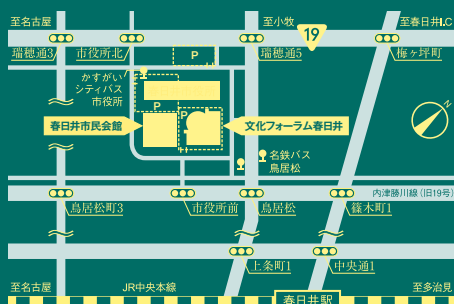


文化フォーラム春日井 / 春日井市民会館

www.kasugai-bunka.jp Follow us @kasugai_bunka

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌平日)、12/29~1/3



交通のご案内

JR中央線
「春日井駅」北口より
・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
・徒歩20分
・無料レンタサイクル5分
(日・祝休み)
かすがいシティバスで
お越しの方
・「市役所」下車すぐ
※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関
や乗合バスをご利用ください。

発売中



OKB大垣共立銀行presents春日井まつり前夜祭 夏川りみコンサート ～歌さがしの旅2017 Acoustic Version～

10/20(金) 18:30~
@春日井市民会館
[料金] ●¥5,000 ●PiPi会員は¥300円引き ●全席
指定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード332-079)

発売中



白石加代子 女優生活50周年記念公演 「笑った分だけ、怖くなるvol.2」

11/19(日) 17:00~
@春日井市民会館
[料金] ●¥4,000 ●PiPi会員特別企画ペア券
¥4,000、1枚購入の場合は¥3,000 ●全席指定、
当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード459-287)

青少年鑑賞サポートプログラム

発売中



あなたが決める名曲コンサート 中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会 春日井公演

11/23(木・祝) 15:00~
@春日井市民会館
[料金] ●5席¥4,300、A席¥3,300 ●PiPi会員は¥300
引き ●全席指定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード338-820)

青少年鑑賞サポートプログラム

発売中



第64回 かすが日曜シネマ 「天使にシヨパンの歌声を」

11/26(日) ①10:15~ ②13:45~ ③16:45~
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール
[料金] ●¥800(当日¥1,000) ●PiPi会員¥700(当
日券同額) ●全自由席、上映時間指定、未就学児
入場不可 ●②の回はシーンボイスガイドあり。ご予
約の際にお申し出ください。

WEB TEL 窓口

10月発売



ミュージカル「忍たま乱太郎」 第9弾～忍術学園陥落!夢のまた夢!～

2018/2/3(土) ①14:00~ ②18:00~ 2/4(日) ③13:00~
@春日井市民会館
[料金] ●¥7,000 ●PiPi会員は¥200引き ●全席指
定、当日券同額

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード481-610)

ローソン(コード45353) イープラス

11月発売



石川綾子ヴァイオリンコンサートツアー “ジャンルレス THE BEST”

2018/12/2(月・祝) 15:00~
@春日井市東部市民センター
[料金] ●¥3,000 ●PiPi会員は¥200引き ●全席指
定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード344-831)

青少年鑑賞サポートプログラム

11月発売



西本智実&ロイヤルチェンバー オーケストラコンサート

2018/12/17(土) 16:00~ @春日井市民会館
[料金] ●¥8,500 ●PiPi会員は¥300引き ●全席指
定、当日券同額、未就学児入場不可

WEB TEL 窓口 ぴあ(Pコード344-833)